

## 重点プロジェクト (2) 環境にやさしい農業推進プロジェクト

### 【ねらい】

◇信州の環境にやさしい農産物認証制度への取組を「点」から「面」へ拡大するため、環境にやさしい農業技術を実証・普及するとともに、農産物の販売促進に取り組み、「信州の環境にやさしい農産物」の生産拡大を図ります。

目標指標	H22 基準年	H25 実績	H29 目標年
認証取組団体数	69 団体	57 団体	100 団体

### <施策の取組状況>

#### ① 環境にやさしい農業技術集及び事例集の作成と周知

- 総合的病害虫・雑草管理（IPM）に取り組むため、冊子「誰でもできるIPM」を作成しました。

#### ② 信州の環境にやさしい農産物認証制度の取組の面的な拡大

##### ○ 取組品目、実践組織の決定と削減目標の設定

- 農業改良普及センター、JA等の関係機関が連携して、環境にやさしい農業実証ほを4品目10カ所設置しました。

作目	品目名	個所数	実証期間
穀物	水稲	7	平成25年～平成27年
野菜	レタス	1	平成25年～平成27年
	チンゲンサイ	1	平成25年～平成27年
	カラーピーマン	1	平成25年～平成27年
計		10	

##### ○ 実践組織内の合意形成

- 各実践組織では、構成員を招集して、化学肥料・化学合成農薬の使用を低減した農業生産活動の取組を一体的に行えるよう合意形成を図りました。

##### ○ 取組技術の検討

- 農業改良普及センター、専門技術員及びJAが、新たな技術の導入や既存技術の改善など検討しました。
- 農業秋漁普及センター、JA、生産者団体が一体となって削減目標が達成できるよう、導入が可能な技術の検討を行いました。

##### ○ 実証ほの設置による技術の実証

- 設置した実証ほにおいて、取組技術の検討に基づいて導入した技術の実証を行い、作物の生育状況や病害虫の発生状況等について検証を行いました。

